＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	玄海ひびき絆の家
グループの名称	北部九州工務店ネットワーク
直近採択グループ番号	06-0229-0727

（グループ代表者）

代表者名	定石　光治　　代表者印
代表者所属先	株式会社サダイシ
代表者所在地	福岡県行橋市矢留619-1
代表者電話番号	0930-22-1376

（グループ事務局）

事務局事業者名	北部九州工務店ネットワーク（越智産業株式会社北九
事務局担当者名	中野　慎一　　印
事務局郵便番号	803-0801
事務局所在地	福岡県北九州市小倉北区西港町61番23号
事務局電話番号	093-571-1637
事務局FAX	093-591-1664
事務局担当者E-mail	s-nakano@ochisangyo.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	玄海ひびき絆の家
２．グループの名称(必須)	北部九州工務店ネットワーク
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0229-0727
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	福岡県　大分県　山口県　熊本県　佐賀県　長崎県
５．結成年(必須)	2015　　年
６．グループ代表者名(必須)	定石　光治
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社サダイシ
８．グループ代表者所在地(必須)	福岡県行橋市矢留619-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0930-22-1376
１０．グループ事務局事業者名(必須)	北部九州工務店ネットワーク(越智産業株式会社北九州営業所)
１１．グループ事務局担当者名(必須)	中野　慎一
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	803-0801
１３．グループ事務局所在地(必須)	福岡県北九州市小倉北区西港町61番23号
１４．グループ事務局電話番号(必須)	093-571-1637
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	093-591-1664
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	s-nakano@ochisangyo.co.jp

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
Ⅰ. 原木供給	9	海外事業者については、確認念書・事業者認定書等が入手困難な為、構成員に含まない。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	19	
Ⅲ. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	15	
Ⅳ. プレカット	5	
Ⅴ. 設計	7	
Ⅵ. 施工	13	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	3	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品(合法伐採木材等証明)	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		0	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	7	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	事前のグループ内施工チームへの調査により、申請確実な物件・希望棟数に応じて、公平に配分する。 （優先順位として、確定物件⇒未経験工務店⇒工事着手物件。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	優良建築物型									
		採択棟数	1	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
		採択床面積	115	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外事業者については、確認念書・事業者認定書等が入手困難な為、構成員に含まない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
45	Ⅰ － 33	吉田産業株式会社		889-3215	宮崎県日南市南郷町榎原甲2091番地	0987-74-1311
45	Ⅰ － 34	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
45	Ⅰ － 38	宮崎県森林組合連合会		880-0805	宮崎県宮崎市橘通東1丁目11番1号	0985-25-5133
41	Ⅰ － 46	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30	0955-20-2183
40	Ⅰ － 47	浮羽森林組合		839-1401	福岡県うきは市浮羽町朝田381－5	0943-77-2158
40	Ⅰ － 48	有限会社諸冨林産興業		834-0031	福岡県八女市本町1－281－4	0943-22 -6852
40	Ⅰ － 49	北九州木材市場協同組合		803-0801	福岡県北九州市小倉北区西港町64番地	093-561 -7731
44	Ⅰ － 51	山国川流域森林組合		871-0405	大分県中津市耶馬渓町柿坂138番1	0979-54-3032
45	Ⅰ － 53	日向地区固有林材事業協同組合		883-0062	宮崎県日向市日知屋5514番地14	0982-52-2701
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 17	株式会社嶋屋		871-0006	大分県中津市東浜1128	0979-22-0112
44	Ⅱ － 18	中尾木材店		871-0401	大分県中津市耶馬渓町平田１０６２	0979-54-2019
34	Ⅱ － 19	東亜林産株式会社		729-0105	広島県福山市南松永町３－２－20	084-933-5150
43	Ⅱ － 20	株式会社林田製材		861-3107	熊本県上益城郡嘉島町上仲間276	096-237-1515
35	Ⅱ － 21	株式会社マルホ		740-0003	山口県岩国町飯田町1丁目3番37号	0827-21-8191
45	Ⅱ － 22	外山木材株式会社		885-0075	宮崎県都城市八幡町18街区7号	0986-22-0176
45	Ⅱ － 23	株式会社高嶺木材		887-0111	宮崎県日南市大字伊比井173番地1	0987-29-1234
34	Ⅱ － 24	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３－１－１	0823-71-7141
46	Ⅱ － 25	株式会社南薩木材加工センター		897-0133	鹿児島県南九州市川辺町下山田4228	0993-57-2677
44	Ⅱ － 26	有限会社小澤木材		879-0112	大分県中津市福島2376番地1	0979-32-5186
40	Ⅱ － 27	宮崎産業有限会社		829-0105	福岡県築上郡築上町上別府570	093-052-1238
44	Ⅱ － 28	株式会社権藤製材所		877-1354	大分県日田市大字西有田438－3	0979-22-2882
40	Ⅱ － 29	八女林産協同組合		834-0061	福岡県八女市今福502	0943-22-3399
40	Ⅱ － 30	株式会社堤木材		839-1402	福岡県うきは市浮羽町浮羽568番地1	0943-77-4685
40	Ⅱ － 31	有限会社古畑製材所		824-0026	福岡県行橋市道場寺1336番地10	0930-22-3307
45	Ⅱ － 33	吉田産業株式会社		889-3215	宮崎県日南市南郷町榎原甲2091番地	0987-74-1311
45	Ⅱ － 34	木脇産業株式会社		885-1105	宮崎県都城市丸谷町458	0986-36-0533
41	Ⅱ － 35	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地36号	0955-20-2010
45	Ⅱ － 36	都城木材株式会社		885-0006	宮崎県都城市吉尾町758－1	0986-38-1500
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
40	Ⅲ － 6	株式会社ユキマサ		806-0067	福岡県北九州市八幡西区引野1丁目13－8	093-621-3765
40	Ⅲ － 14	株式会社ケンタツ		825-0002	福岡県田川市大字伊田２７３８－２	0947-44-2972
44	Ⅲ － 17	株式会社嶋屋		871-0006	大分県中津市東浜1128	0979-22-0112
44	Ⅲ － 18	中尾木材店		871-0401	大分県中津市耶馬渓町平田１０６２	0979-54-2019
44	Ⅲ － 26	有限会社小澤木材		879-0112	大分県中津市福島2376番地1	0979-32-5186
40	Ⅲ － 27	宮崎産業有限会社		829-0105	福岡県築上郡築上町上別府570	093-052-1238
40	Ⅲ － 31	有限会社古畑製材所		824-0026	福岡県行橋市道場寺1336番地10	0930-22-3307
40	Ⅲ － 39	株式会社キョーエイ		800-0231	福岡県北九州市小倉南区朽網3914番90	093-474-3833
40	Ⅲ － 40	株式会社福原材木店		805-0069	福岡県北九州市八幡東区前田3－2－1	093-662-4131
40	Ⅲ － 41	株式会社赤尾建材		826-0026	福岡県田川市春日町2－10	0947-44-1525
40	Ⅲ － 42	越智産業株式会社		810-0071	福岡県福岡市中央区那の津3－12－20	092 -711 -9171
40	Ⅲ － 43	株式会社ホームコア		802-0016	福岡県北九州市小倉北区宇佐町2丁目9番27号	093-551-1881
44	Ⅲ － 44	株式会社ネクストランバー		877-1374	大分県日田市東有田2776－16	0973-27 -5070
44	Ⅲ － 45	大分県木材協同組合連合会		870-0004	大分県大分市王子港町1番17号	0975-32-7151
40	Ⅲ － 52	株式会社福岡県新小倉木材市場		803-0801	福岡県北九州市小倉北区西港町72－21	093 -561 -3534
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2･Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
44	Ⅳ － 51	山国川流域森林組合		871-0405	大分県中津市耶馬渓町柿坂138番1	0979-54-3032
40	Ⅳ － 54	株式会社なかやしき		800-0027	福岡県北九州市門司区黄金町3番4－102号	093-581-5300
40	Ⅳ － 55	株式会社市岡		812-0051	福岡県福岡市東区箱崎ふ頭4－3－8	092-651-5300
41	Ⅳ － 56	中国木材株式会社伊万里事業所		849-4251	佐賀県伊万里市山代楠久字鳴石搦三929	0955-20-2235
41	Ⅳ － 57	西日本クラフト株式会社		849-0124	佐賀県三養基郡上峰町堤3971番地12	0952-53-1894
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
40	Ｖ － 8	アスカホーム有限会社		807-1261	福岡県北九州市八幡西区木屋瀬１－１３－１	093-617-6100	○	
40	Ｖ － 10	野坂建設株式会社		808-0144	福岡県北九州市若松区高須東3丁目6－9	0120-874-570	○	
40	Ｖ － 12	株式会社グリーンウッド		802-0822	福岡県北九州市小倉南区横代東町１－３－８	093-964-2255	○	
40	Ｖ － 13	瀬戸建設工業株式会社		800-0017	福岡県北九州市門司区永黒２丁目５－３０	093-371-5946	○	
44	Ｖ － 16	ATAVAS SATOH		871-0024	大分県中津市中央町2丁目1－22	0979-22-1168	○	
40	Ｖ － 58	株式会社ZOME		807-1123	福岡県北九州市八幡西区下畑町13番7号	093-618-7688	○	
40	Ｖ － 59	株式会社アーキシティ研究所		810-0042	福岡県福岡市中央区赤坂1丁目14－37	092-406-7991	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							13	○	○
40	Ⅵ － 4	79731	株式会社オレンジホーム		806-0067	福岡県北九州市八幡西区引野1丁目13番8号	093-621-3766	○	
40	Ⅵ － 5	79604	ダイトホーム株式会社		806-0046	福岡県北九州市八幡西区森下町２４－１６	093-622-6777	○	
40	Ⅵ － 7	79640	株式会社　アイセイホーム		802-0032	福岡県北九州市小倉北区赤坂４－１９－６	093-513-0404	○	
40	Ⅵ － 8	79590	アスカホーム有限会社		807-1261	福岡県北九州市八幡西区木屋瀬１－１３－１	093-617-6100	○	
44	Ⅵ － 9	80517	有限会社大成住建		879-0302	大分県宇佐市下乙女４９８－１	0978-33-5788	○	
40	Ⅵ － 10	79962	野坂建設株式会社		808-0144	福岡県北九州市若松区高須東3丁目6－9	0120-874-570		○
40	Ⅵ － 11	80002	有限会社横川工務店		871-0822	福岡県築上郡吉富町大字今吉２６７－２	0979-23-4027	○	
40	Ⅵ － 12	79734	株式会社グリーンウッド		802-0822	福岡県北九州市小倉南区横代東町１－３－８	093-964-2255	○	
40	Ⅵ － 13	79897	瀬戸建設工業株式会社		800-0017	福岡県北九州市門司区永黒2丁目５－３０	093-371-5946	○	
40	Ⅵ － 14	79737	株式会社ケンタツ		825-0002	福岡県田川市大字伊田２７３８－２	0947-44-2972	○	
40	Ⅵ － 15	79672	株式会社　国広建設		811-4236	福岡県遠賀郡岡垣町海老津駅前3番8号	093-283-2538	○	
44	Ⅵ － 16	80408	ATAVAS　SATOH		871-0024	大分県中津市中央町2丁目1－22	0979-22-1168	○	
40	Ⅵ － 60		株式会社和才建設		871-0823	福岡県築上郡吉富町大字別府82番7	0979-83-0194	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
40	Ⅵ－ 4	79731	株式会社オレンジホーム	2 戸	5 戸	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ－ 5	79604	ダイトホーム株式会社	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ－ 7	79640	株式会社 アイセイホーム	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 8	79590	アスカホーム有限会社	5 戸	5 戸	21 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	
44	Ⅵ－ 9	80517	有限会社大成住建	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 10	79962	野坂建設株式会社	4 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 11	80002	有限会社横川工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 12	79734	株式会社グリーンウッド	8 戸	9 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ－ 13	79897	瀬戸建設工業株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 14	79737	株式会社ケンタツ	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 15	79672	株式会社 国広建設	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
44	Ⅵ－ 16	80408	ATAVAS SATOH	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ－ 60		株式会社和才建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 1	一般社団法人全国住宅産業地域活性化協議会		104-0032	東京都中央区八丁堀3-1-9 京橋北見ビル西館7階	03-3537-0287
13	Ⅷ － 2	一般社団法人JBN・全国工務店協会		104-0032	東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階	03-5540-6678
13	Ⅷ － 3	一般社団法人全国木造建設事業協会		104-0032	東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階	03-5540-6678
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 玄海ひびき絆の家	（地域型住宅供給対象地域） 福岡県　大分県　山口県　熊本県　佐賀県　長崎県
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 北部九州工務店ネットワーク	（結成年） 2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0229-0727	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	PM2.5は大気中に浮遊する微小粒子の総称で呼吸器の奥深くまで入り込みやすい等、人体への影響が懸念されており、対策として微小粒子用フィルター搭載24時間換気システムの採用（長寿命型・高度省エネ型兼用）又は、微小粒子用フィルター搭載空気清浄器（長寿命型のみ）を設置する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	木構造の劣化の大きな要因は水と湿気であり、一年を通して湿気が多いため、木造の含水率を25%以下を目安とする。又、基礎土台部分は住宅における重要な部分となるので、十分な防腐防蟻処理を施すよう推奨する。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	福岡県が建築した公共モデル「北九州エコタウン」は①【環境基本性能の確保】②【自然・再生可能エネルギー活用】③【エコライフスタイルと住まい方】の3つを特徴としている。このエコハウスモデルのデザインをもとにグループとして推奨する。	○
④ ①～③の背景	北部九州は年間を通すと、温暖的要素が強いが、冬季には大陸からの寒気の影響を受ける為、日本海型気候でもある。特に、北九州は山と海が近くに有り、山風・海風が強く吹くため、夏は晴天が多いものの湿気が高く、蒸し暑い日が多い。又海も近くに有るため、潮風による塩害も発生している。人口も年々減少しており、政令市の中では高齢化率がトップクラスである。又PM2.5の発生頻度が高くなっており対策が望まれる。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造材の柱を原則3.5寸角以上を使用する事で統一する。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：賛助会員として入会している住設・建材メーカーにて、企画プランを選定し、選択できるように周知させていく。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：賛助会員として入会している住設・建材メーカーにて、企画プランを選定し、選択できるように周知させていく。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：微小粒子フィルター搭載24時間換気システム（長寿命型・高度省エネ型兼用）、もしくは微小粒子用フィルター搭載空気清浄器（長寿命型のみ）については共同で購入する事で、コストを下げ合理化を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：①－2・3で企画プランを選定し、選択できるように周知させてゆく事で、グループ内の情報を共有し、調達事務の合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ内でグリーン化事業推進委員会を設立して、供給・設計・施工・サポートの4つのチームにより、グループ全体に対して、資材安定供給、品質向上、情報提供、共有に努めて、全てのスキルアップを目指す。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：事務局は、グリーン化事業推進委員会を設立し、手順の簡素化、合理化を図り、各チームへの管理体制、役割分担・進捗確認・ルール厳守を実行させると共に、グループ内の円滑かつスムーズな事務作業の流れを作る。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：一般社団法人JBNが編纂した「木造住宅工事管理の実務」は工程順に現場管理の要点をまとめた実践的手引書であり、これに沿うことで施工基準の整備を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：一般社団法人JBNが編纂した「木造住宅工事管理の実務」に記載されている《木造住宅施工状況現場検査チェックシート》を活用することで、検査ルールを明確化する事によってシートに基ずき検査を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：グリーン化事業推進委員会の設計・施工チームによって、消費者に対する信頼性の高い見積書作成に向けた検討会を実施。グループでの共通見積書作成を手掛け、グループとして見積書の一式表示を極力なくすことで消費者への信頼性向上へとつなげる。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：当グループ推奨のDnetサービス(無料)に加入する事によって、ホームページでの自社のPR から、施工事例の紹介等、消費者に向けた情報発信をする事により、グル一全体の信頼性向上に繋げる。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：定休日とは別に交代での休日取得を推進する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：資格取得者には、資格に応じた助成金の支給や給与等UPの評価を行う。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：グループとして、全会員の社会保険への加入を推進する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：労災保険加入及び年に1回の健康診断受診を推進する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 玄海ひびき絆の家	（地域型住宅供給対象地域） 福岡県　大分県　山口県　熊本県　佐賀県　長崎県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） 北部九州工務店ネットワーク	（結成年） 2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0229-0727	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報機関を利用して定期点検時期に情報を蓄積する	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：「あんしん・いえかるて」住宅あんしん保証、又はJBN「いえもり・かるて」を「利用する	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報預かり票(写)を事務所に提出することで確認を行う	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBN等が推奨する指定期間(1年・3年・5年・15年・20年・25年・30年)の点検の実施	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBN等が推奨する指定期間(1年・3年・5年・15年・20年・25年・30年)の点検の実施。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBNなどが推進する長期維持保全計画書に記載されているガイドラインに基く点検と補修内容（無償・有償の設定共有）の実施。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：住宅引き渡しにお施主に、日常の住まいの管理とお手入れが重要であることを「JBN住まいの管理手帳」を使い住宅のお手入れの仕方を説明する。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：アイラブホームフェアにおいてDIY体験会（木工教室）を開催するよう推奨する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：年2回実施されるアイラブホームフェア（最新の情報・動向・商材のトータル提案が出来る。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ内でグリーン化事業推進委員会同様、グリーン化維持管理委員会を設立し、供給、設計施工・サポートの4つのチームによる維持管理に関する会議を実施する。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：一般社団社団法人JBNが推進する長期維持計画書に記載されているガイドラインに基づく点検・管理の実施	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：万が一、倒産廃業により維持管理が出来なくなった事業者に代わり、グリーン化維持管理検討委員会にて、施工業者の選定後、消費者に紹介する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループが提携している「住宅あんしん保証」の住宅完成保証制度への加盟を推奨する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			福岡県では、北九州市、福岡市、久留米市、（一財）福岡県建築住宅センターと共同で、住まいに関する情報提供の為の冊子を作成している。これには、住まいの構想・計画から建築または購入、入居、そして維持管理まで様々な段階の事が記載されている。この冊子を住まい手に配布し、維持管理の重要性を住まい手に認識してもらうことで、住み心地の良い住宅の形成につなげる。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：一般社団法人JBNとグリーン化事業推進委員会による長期優良住宅・認定低炭素住宅・ゼロエネ・性能向上計画認定住宅に関する未経験施工業者でも分かる基本から所得までの施工技術者講習会を実施	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：品質管理の為の瑕疵保険の基準を順守し矩計図などを住宅履歴に登録する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴登録時に、その内容を事務局にも適宜報告する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店が長期優良住宅やゼロエネ住宅に取り組むような状況をグループ内で支援サポートすることで、1社でも多くの工務店が受注増加につながるような体制を構築する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：③－1を策定することにより、グループとして、未経験工務店の3割を5年後には経験工務店とする目標を掲げる。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：未経験工務店の中には長期優良住宅やゼロエネ住宅の申請の仕方や設計に関することが難しいために対応ができない場合もあり、設計事務所・経験工務店を中心に研修会をすることで対策をする。又施工の面では、大工、電気、水道などの職方への施工研修会を実施することで家を建てる流れの中での合理化を図る体制を構築する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：省エネ技術者講習会を運営する全国木造住宅生産体制強化推進協議会（全国協議会）の構成団体に（一社）JBNが参加しているため、福岡県地域木造住宅生産体制強化地域協議会（地域協議会）とJBNと連携を図り、グループ施工会社・設計会社・大工などに講習会の周知を図る	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：福岡市東区のアイランドシティに「スマートハウス常設展示場」が建設され、太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギー、HEMSなどについての最新の技術を見学できるので、グループとして技術検証のために視察を施工工務店に推進する。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：上記の「スマートハウス常設展示場」をもとに認定低炭素住宅やゼロエネルギー住宅をグループの施工会社が建築することで、技術などの開発を推進する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）玄海ひびき絆の家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県　大分県　山口県　熊本県　佐賀県　長崎県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）北部九州工務店ネットワーク	（結成年）2015 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0229-0727	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①	地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材（柱・梁・桁・土台）は合法木材（国内・国外）を使用する。又は各地県産材を使用する。【様式2－1に基づく】 樹拾い表の提出の義務化を徹底することで、使用部位の割合を明確にする。	◎
	②	地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③	標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④	地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 基本は左記のフローにて取り組むが、一部合法木材の流れの中で、原木供給社の特定が困難な場合が多々あり、このため、トレーサビリティが途中から始まるケースがあるが、製材、プレカット・建材流通に所属する出荷者による合法木材の証明によって代替するものとする。又流通事業者がプレカット業者へ、合法木材製品を持ち込むケースもあり、その場合原木供給業者（木材市場）から建材流通業者へ流通が発生し、プレカット業者はプレカット加工のみにて流通を省く場合もあるものとする	
b	①-1	地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グリーン化事業推進委員会（供給・設計・施工・サポートの4つのチームがプレカット会社及び木材市場と連携することで得た情報を、施工会社へ配信することで在庫増減、価格変動の共有を図る	◎
	①-2	地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グリーン化事業推進委員会（供給・設計・施工・サポートの4つのチームがプレカット会社及び木材市場と連携することで得た情報を、施工会社へ配信することで在庫増減、価格変動の共有を図る	◎
	②	グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：採択後、定期的に実施する会議において、グループ内の物件振り分けの整備とその後の進捗確認、地域材使用物件の確認を細かく実施する事によって、地域材の受給予測をグループ全体で共有する。	◎
c	①-1	畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：一般社団法人JBNは、全日本畳事業協同組合と「国産いぐさ畳流通協議会」を設立し、国産いぐさを使用した畳の推進を図っているので、JBN連携団体の当ネットワークも推奨する。	○
	①-2	和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：粘土瓦の耐久性・断熱性・また塗り替え不要で長期にメンテナンス不要の利点をもとに推奨する。（施主要相談）	○
	①-3	襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室を推進するにあたり、和洋折衷タイプ(両面意匠別々）の襖を推奨する（施主要相談）	○
	①-4	障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室を推進するにあたり、障子の機能性（採光・ガラスとの併用による遮熱性・紫外線の軽減）を推奨する。	○
	②-1	その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：福岡県は日差しの量が年間を通して多いため、福岡県が推進する「生涯あんしん住宅」でも、とりいれられている屋根の遮熱塗料をグループの意匠として推奨する。	○
	②-2	その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	①	地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：福岡県が推進する「生涯あんしん住宅」では福岡県の環境に配慮した快適な住まいを提供している。この「生涯あんしん住宅」のデザインをグループとして推奨する。	○
	②	地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：全国有数の高齢化率が高い地域であり、深刻な過疎化に対する対策として、ユニバーサルデザインに配慮した高齢者に安心で安全な住宅供給を推奨する。	○
	③	地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地震・津波等の災害発生率が低く、日本の近代化以来の古い町並みもまだ多く残されており、極力、その景観をそこなうことなく、地域に調和した建築を推進してゆく。	○
	④	和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：床の間をお客様と一緒に想像し、作り上げていくことにより、和の文化の奥深さ、独創性、そしてやすらぎを感じて頂くと共に技術者（大工）の世界に誇れる和の技術の継承を促進する	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			国土交通省が中心となった「和の住まいの推進関係省庁連絡会議」が作成した冊子「和の住まいのすすめ」を施工会社と住まい手に渡すことで和の住まいの推進を図る。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	JBNと全国建設労働組合連合の2団体で構成する（一社）全国木造建設事業協会（略称：全木協）は都道府県と応急仮設木造住宅建設に関する協定を現在までに17県と締結している。その支部である全木協福岡県協会を構成する北部九州工務店ネットワークでは、福岡県で災害が起こった時には、地場工務店・大工等の力を結集しいて災害復興にあたる。また、全木協福島県協会が携わる福島県での復興住宅建設については、全木協で視察を予定しており、全木協福岡県協会でも支援を予定している	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	（一社）JBNと全国建設労働組合総連で構成する（一社）全国木造建設事業協会は、熊本県において仮設木造住宅の建設に携わっており、当会としても、資材の支援やサポートや大工の支援なども行っている。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）玄海ひびき絆の家	（地域型住宅供給対象地域）福岡県　大分県　山口県　熊本県　佐賀県　長崎県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）北部九州工務店ネットワーク	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0229-0727	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

当会の取り組む認定低炭素住宅、ゼロ・エネルギー住宅は以下の通りとする。

住宅の高断熱化
（UA値0.6以下を推奨）

「BELS」認証所得（グループ推奨）
ゼロエネルギー住宅の場合は必須。
所得先に住宅あんしん保証を推奨

換気扇
比消費電力0.2w/㎥/h)以下

住宅用太陽光発電システム
ゼロ・エネルギー住宅の場合は必須
認定低炭素住宅の場合は必須

白熱灯を使用しない

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。